

学校名	宮城県気仙沼向洋高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報海洋科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、個性と創造性の伸長を図り、豊かな人間性を育むとともに、専門的な知識と技術を習得させ、時代の進展に柔軟に対応できる人間の育成を目指しています。教育内容は、専門高校としての知識・技術を習得できるだけでなく、普通科目を多く取り入れた特色のある教育課程となっています。幅広い視野で物事を判断することができ、いろいろな社会分野に適応できるような人材を育成するために、次の1~5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 電子・情報・通信または海洋に関する学習に強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得と専門分野での就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 教科以外の活動(部活動、生徒会活動、課外活動、その他校内外での諸活動)にも積極的かつ意欲的に取り組もうとする生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、他者と望ましい人間関係を築こうとする生徒
- 4 日々の授業を大事にし、基礎的・基本的な知識をしつかり身に付けようと努力する生徒
- 5 基礎学力が定着しており、専門知識を学びたい生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

第一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	→	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる学科・コース			産業経済科、機械技術科	なし
共 通 選 抜			20人 (募集定員の50%)	
学力検査:調査書			5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
特 色 選 抜			20人 (募集定員の50%)	

I 配点

- 1 調査書 390点
 - ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を2.0倍にする
 - ・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を4.0倍にする
- 2 学力検査 500点
 - ・国語、数学、社会、英語、理科…得点を1.0倍にする
合計 890点

II 選抜方法

- ・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象とし、選抜する。
- ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。

第二 次 募 集 (選 択 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点 <ul style="list-style-type: none"> ・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする ・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする 	
2 学力検査 300点 <ul style="list-style-type: none"> ・国語、数学、英語(各教科100点満点) 合計 495点	なし
II 選抜方法 上記 Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	

学校名	宮城県気仙沼向洋高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	産業経済科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、個性と創造性の伸長を図り、豊かな人間性を育むとともに、専門的な知識と技術を習得させ、時代の進展に柔軟に対応できる人間の育成を目指しています。教育内容は、専門高校としての知識・技術を習得できるだけでなく、普通科目を多く取り入れた特色のある教育課程となっています。幅広い視野で物事を判断することができ、いろいろな社会分野に適応できるような人材を育成するために、次の1~5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 食品や商業に関する学習に強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得と専門分野での就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 教科以外の活動(部活動、生徒会活動、課外活動、その他校内外での諸活動)にも積極的かつ意欲的に取り組もうとする生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、他者と望ましい人間関係を築こうとする生徒
- 4 日々の授業を大事にし、基礎的・基本的な知識をしつかり身に付けようと努力する生徒
- 5 基礎学力が定着しており、専門知識を学びたい生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

第一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	→	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			情報海洋科、機械技術科	なし
共 通 選 抜			20人 (募集定員の50%)	
学力検査:調査書			5 : 5	
			学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:[5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計]+[4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2]	
特 色 選 抜			20人 (募集定員の50%)	
I 配点				
1 調査書 390点				
・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を2.0倍にする				
・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を4.0倍にする				
2 学力検査 500点				
・国語、数学、社会、英語、理科…得点を1.0倍にする				
合計 890点				
II 選抜方法				
・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象とし、選抜する。				
・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二 次 募 集 (選 択 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点	
・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする	
・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300点	
・国語、数学、英語(各教科100点満点)	
合計 495点	
II 選抜方法	
上記 Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし

学校名	宮城県気仙沼向洋高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	機械技術科	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	-------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、個性と創造性の伸長を図り、豊かな人間性を育むとともに、専門的な知識と技術を習得させ、時代の進展に柔軟に対応できる人間の育成を目指しています。教育内容は、専門高校としての知識・技術を習得できるだけでなく、普通科目を多く取り入れた特色のある教育課程となっています。幅広い視野で物事を判断することができ、いろいろな社会分野に適応できるような人材を育成するために、次の1~5の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 ロボット・機械などのものづくりに強い興味・関心があり、本校入学後は専門知識や技術・技能の習得と専門分野での就職や大学等への進学を目指す生徒
- 2 教科以外の活動(部活動、生徒会活動、課外活動、その他校内外での諸活動)にも積極的かつ意欲的に取り組もうとする生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、他者と望ましい人間関係を築こうとする生徒
- 4 日々の授業を大事にし、基礎的・基本的な知識をしつかり身に付けようと努力する生徒
- 5 基礎学力が定着しており、専門知識を学びたい生徒

特に、特色選抜においては、上記の5に当てはまる生徒を重視します。

第一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	特色選抜	→	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			情報海洋科、産業経済科	なし
共 通 選 抜			20人 (募集定員の50%)	
学力検査:調査書			5 : 5	
			学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」	
特 色 選 抜			20人 (募集定員の50%)	
I 配点				
1 調査書 390点				
・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を2.0倍にする				
・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を4.0倍にする				
2 学力検査 500点				
・国語、数学、社会、英語、理科…得点を1.0倍にする				
合計 890点				
II 選抜方法				
・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する20人の120%の範囲に含まれる者を対象とし、選抜する。				
・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第二 次 募 集 (選 択 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 195点	
・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする	
・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査 300点	
・国語、数学、英語(各教科100点満点)	
合計 495点	
II 選抜方法	
上記 Iを基に、総合的に審査し、選抜する。	なし